



五中だより

第一号

山形市立第五中学校 令和四年 四月二十五日発行

令和四年度がスタートしました。今年度より校長を務めます齋藤真一と申します。歴史ある五中に勤められることに重責を感じております。地域の皆様のご期待に応えられるよう教職員が一丸となり、全力で努めて参ります。ご支援やご協力のほどよろしくお願いいたします

新入生一九三名を迎え、第七十二回入学式を挙行!

令和四年度 第七十二回 入学式 「式辞」より

暖かい春の陽気で、馬見ヶ崎の桜の芽が膨らみ始めました。この春の佳き日に、第七十二回入学式が挙行できることを大変うれしく思います。ただ、新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小して入学式を迎えることとなりました。本来は皆さんの入学を心待ちにした二年生や三年生、多数のご来賓の皆様がいらっしやうて皆さんの入学をお祝いするところですが、ご来賓の皆様からのご臨席は遠慮いただいておりますことにご理解をいただきたいと思います。

一九三名の新入生の皆さん、山形市立第五中学校への入学、誠におめでとうございます。真新しい制服に身を包み、私の話をしっかりと聞いている皆さんの立派な姿を見て、「中学生として、気持ち新たに頑張るぞ」という意気込みを感じます。

さて、一九三名の皆さんは今日から第五中学校の生徒です。

皆さんが入学した第五中学校は昭和二十六年に創立され、今年で七十二目を迎えます。「希望で登校、感謝で下校」を合い言葉に、生徒・教職員・地域民が手を携えて営んできた学校です。新入生の皆さんも、一九三三四名の卒業生が築いてきた良き伝統を受け継ぎ、新たな出会いの中で、充実した中学校生活を送って下さい。そこで、私から、皆さんが五中での学校生活を送るにあたり中学校で大切にしたいことを話したいと思っております。

先ほど話した「希望で登校、感謝で下校」について考えてみたいと思います。希望を持って学校に登校するためには何が大切でしょうか。中学校の大半は授業です。勉強がわからないと中学校生活を充実させることはできません。授業をわかるようにするために宿題などの家庭学習を頑張ってみましょ

う。不安な人がいるかもしれませんが、先生方は家庭学習の習慣が身につくように働きかけてくれます。わかるようになるかどうか勉強がおもしろくなつて取り組むようになります。まずは勉強を頑張ってみましょう。

次に、学校が楽しくないと希望を持って登校することができません。からかいやいじめがあつては学校は楽しいものにはなりません。五中ではいじめのない学校を目指しています。そのために、相手を思いやること、いろんな個性を認め合うことを大切にしていきます。仲間とともに高め合うために、授業では話し合いの時間を取り、一人一人の意見をもとに考えを深めたり、広げたりする活動を大切にしています。「まちがい」をもとに探究する場面も考えられます。このようにいろいろな考え方を、まちがいを貴重な学習の材料と考えていきますから、堂々と考えを発表したり、まちがったりして下さい。そうして、一人一人を大切に学ぶ学年集団を築いていきます。

感謝で下校するためには何が必要でしょうか。それは一日一日を精一杯取り組み、そのことを振り返ることです。「今日は授業の話し合い活動で、仲間の意見で深まった」とか「教えてもらつて理解できた」「手伝つてもらつて助かった」。このようなことがあると感謝して下校ができます。相手を思いやる行動も大切ですが、一人一人が精一杯取り組むことが重要になります。そのようにして一日一日を充実して過ごしましょう。中学校を卒業するときには大きく成長します。皆さんには、可能性があることを忘れないで下さい。学校生活でわからないことがあれば二年生や三年生に聞いてみて下さい。わかりやすく教えてくれます。先輩方の姿を本として生活していきましょう。これからの中学校生活では、現在流行している新型コロナウイルスの感染予防に努めながら学校生活を過ごすこととなります。これまで学んだ感染予防の対策を徹底して、充実した中学校生活を送れるよう、一人一人が心がけていきましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。今日に至るまでのお子様のご成長の過程には様々なご苦労やご心配があつたのではないのでしょうか。本日の立派なお子様の姿に、成長を実感されお喜びもひとおかと思ひます。一方でお子様が友だちと仲良くできるだろうか、勉強についていけるだろうかなど、いろいろご心配もあるかと思ひます。我々教職員は、保護者の皆様のご期待、思いや願ひ、不安などを真摯に受け止め、それにお応えできるようお子様の教育に尽力して参ります。教職員は全力を尽くしますが、我々だけでは決して十分とは言えません。保護者の皆様のご理解と協力をいただきながら一緒に参ります。保護者の皆様のご成長を見守っていきたく存じます。どうかよろしくお願ひいたします。

結びに、本日ご臨席いただいておりますが、ご来賓の皆様、地域の皆様に、新入生をはじめ、在校生に対してもより一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和四年 四月 八日 山形市立第五中学校長 齋藤 真一

新任式と始業式を行いました!

一学期 始業式 「式辞」
 二年生、三年生の皆さん、進級おめでとうございます。四月一日から皆さんは一つ学年が上がりました。昨年度までとは異なる取り組みをする必要があります。今日の始業式にあたり改めてそれぞれの学年の意義を考えたいと思います。

はじめに三年生です。三年生は最高学年ですから、言わば学校の顔になります。三年生を見れば学校の実態がわかるわけです。一、二年生は三年生の取り組みを模範として、取り組みようになります。よく言われる「いい学校」とは三年生がしっかりしている学校です。山形五中がよい学校になるかどうかは三年生にかかっています。

また、三年生は義務教育最後の年になります。今年度の終わりにには自分の進路を決めなければなりません。焦る必要はありませんが、自分の将来のためにこの一年はしっかり自分の実力を高める必要があります。一日一日を目標を持ち、大切に過ごしましょう。

次に二年生です。二年生は昨年度一年間、先輩から教えられながら、中学生として過ごしてきました。中学校はよりよい大人になるための勉強をするところです。中でも「自立する」ことが大切になります。自分で考え、判断して、行動することができるようになることがポイントです。また、視野が広くなり、周りの人からの協力が気づき、感謝の気持ちを実感することができるようになります。さらには人のために行動ができるようになります。

二期期には三年生に代わり、生徒会や部活動などを引き継ぎ、五中を引っ張っていくこととなります。午後から入学してくる新入生に五中生としての心構えを伝えていきながら、三年生から引き継ぐまでに自立する精神を磨いてほしいと思います。

一年のスタートにあたり、学校教育目標について考えてみたいと思います。学校教育目標は「五中生らしく、自立して誠実に生きる生徒を育成する」とあります。これは五中が創立してからずっと変わらない目標です。ここには創立したときの五中生に対する思いが込められています。では、「五中生らしく」とある五中生とはどんな生徒なのでしょう。これは「五中の伝統は何か」という問いと同じことです。考えてみて下さい。少し時間をとりましょう。

あいさつと考えた人がいるかもしれません。体を反った応援だと思った人もいるかもしれません。仲の良いこと、部活動にしっかり取り組むことなどいろいろ考えられますが、考えたことすべてが正解です。それらは一万人三四人の卒業生が築いてきた伝統なのです。それらに今年五中で学ぶ五四人の五中生がそれぞれの個性を発揮して新たな伝統を加えていくことが大切です。

五中には合い言葉として「希望で登校、感謝で下校」があります。どうすれば希望を持って登校できるでしょうか。寝坊したり、宿題をしていなかったり、友達とうまくいっていないかったりすると希望を持って登校はできません。そうした課題を解決しながら、「今日はこれを頑張ろう」という目標を持ってみましょう。また、終わりの会で一日を振り返り、今日は授業で話し

合い活動で仲間の意見で深まったとか教えてもらって理解できました。手伝ってもらって助かったことがあると感謝して下校ができます。そのようにして一日一日を充実して過ごしましょう。一年後には大きな成長となるはずですよ。

最後になりますが、最近の新型コロナウイルスの感染状況は山形県内、山形市内で感染者数が高止まりの状況です。今日からは感染防止に努めながら学校生活を過ごしていきます。これまでの学校生活で学んだ感染拡大防止のためにやるべきことを徹底し、「自分を守る、家族を守る、地域を守る」を念頭に生活していきましょう。令和四年度の皆さんの頑張りを期待して式辞といたします。

新しく赴任された先生方です!

《新任の先生方》よろしくお願ひします

齋藤 真一	校長先生	(山形市立第九中学校より)
五十嵐寛之	教頭先生	(山形市立山寺中学校より)
鈴木 美紀子	先生	(天童市立第四中学校より)
白田 浩基	先生	(山形市立山辺中学校より)
中川 麻美	先生	(山形市立第七中学校より)
須賀 信子	先生	(山形市立第一中学校より)
工藤 ふゆき	先生	(山形市立第六中学校より)
斎藤 守	先生	(天童市立第二中学校より)
奥山 明子	先生	(山形市立蔵王第一中学校より)
山本 和幸	先生	(山形市立蔵王第二中学校より)
菊池 義人	先生	(山形県立山形中央高校より)
石山 南	先生	(山形市立蔵王第一中学校より)
瀧口 ひとみ	先生	(山形市立第二小学校より)
海和 すずか	先生	(新規採用)
伊藤 重雄	先生	(山形市立第十中学校より)
小笠原 洋美	先生	(山形市立高瀬小学校より)
16名の先生方がいらっしゃいました!		
齋藤 和良	先生	(中山中学校と山形五中にて)



《転出された先生方》ありがとうございました

山川 明宏	校長先生	ご退職
高橋 修	教頭先生	村山市立富本小校長へ
渡邊 信子	先生	米沢市立第七中教頭へ
齊藤 和良	先生	ご退職
田嶋 正徳	先生	県立東桜学館中学校へ
佐藤 章子	先生	村山教育事務所へ
渡部 章一郎	先生	教育庁スポーツ保健課へ
朝田 貴宏	先生	山辺町立山辺中学校へ
大沼 泰子	先生	山形市立第六中学校へ
小池 伸子	先生	山形市立第四中学校へ
阿部 玲那	先生	山形市立本沢小学校へ
鈴木 真理子	先生	山形市立山寺小学校へ



先生方大変お世話になりました。
ますますのご活躍をお祈りいたします。

PTA総会のあり方と今後のPTA活動について

四月二十三日（土）に計画しておりましたPTA総会は、山形市内の新型コロナウイルスの感染拡大を受け、また、山形市教育委員会からの通知を受け、保護者の皆さんが一同に集まる形ではなく、紙上開催とさせていただきます。詳しいことは配付されたプリントを参照下さい。学年保護者会も同様です。年度初めの先生方と保護者の方々の対面を楽しみにしておりますが、残念であります。

今後のPTA活動ですが、できる限りお子さんの学校での活動を参観できるように計画させていただきます。今回のような特別な措置がなければ、授業参観を計画しておりますので、参観いただき、学校と家庭が連携して教育活動を展開できますよう、ご協力をお願いいたします。学校の臨時休業や学級閉鎖について、ご心配をおかけしましたことお詫言いたします。ご報告申し上げます。

【山形五中の教育】 《最近の取り組みを紹介しします》

「希望で登校、感謝で下校」の合い言葉を達成すべく、生徒一人一人が希望を持って登校できる学校、感謝の心を持って下校できる教育活動を行います。そのための取り組みとして3年生が行っている活動を今回は紹介します。

教室の廊下掲示に、「学級の花」が咲いています。花びら一枚が一人の生徒を表し、花びら一枚にクラスの仲間からのメッセージが書かれています。その花びらが集まって、一つの花を咲かせています。一人一人の、学級での自分の存在感が示されており、自分の自己有用感の育成や学級への貢献に繋がれると思います。

2クラスの花の様子の写真です。印刷ではわかりにくいですが、6クラスの花の色は異なり、その色がクラスの個性となっています。今後は一人一人の個性を活かした花びらの色となり、クラスの花ができていきます。



今年1年よろしくお願ひします!

令和4年度 山形市立第五中学校 教職員紹介

NO	職名	氏名	ふりがな	教科	部活動
1	校長	齋藤 真一	さいとう しんいち		
2	教頭	五十嵐寛之	いがらし ひろゆき	数 学	
3	教務主任	岸 良宏	きし よしひろ	数 学	パソコン 校外活動
4	庶務主任	鈴木美紀子	すずき みきこ	社 会	パソコン
5	1年主任	鈴木 滋雄	すずき しげお	保 体	女子バレー
6	1年副主任・1組担任	門間日出人	もんま ひでと	理 科	男子バスケ
7	1年2組担任	山本 和幸	やまもと かずゆき	保体・技術家庭	水泳
8	1年3組担任	須賀 信子	すが のぶこ	数 学	陸上
9	1年4組担任	中川 麻美	なかがわ まみ	英 語	剣道 柔道
10	1年5組担任	安部瑠莉香	あべ るりか	英 語	陸上
11	1年6組担任	安孫子知樹	あひこ かずき	国 語	ソフトボール
12	1年担任	菊地 君枝	きくち きみえ	技術家庭	生活科/EIT 樹外活動
13	1年担任	村山 歩	むらやま あゆみ	音 楽	吹奏楽
14	2年主任	佐竹 昭宏	さたけ あきひろ	社 会	男子バドミントン
15	2年副主任	斎藤 邦昭	さいとう くにあき	国 語	サッカー
16	2年1組担任	佐藤 陽子	さとう ようこ	英 語	男女バスケ
17	2年2組担任	齊藤 夢月	さいとう むつき	保 体	水泳
18	2年3組担任	工藤ふゆき	くどう ふゆき	数 学	男女バドミントン
19	2年4組担任	秋野 沙羅	あきの さら	英 語	女子バスケ
20	2年5組担任	白田 浩基	しらた こうき	理 科	サッカー
21	2年6組担任	牧野 由紀	まきの ゆき	美 術	美術
22	2年担任	梅瀬 庸賀	とがせ ゆか	音 楽	吹奏楽
23	3年主任	秋葉 淳司	あきば じゆんじ	理 科	野球
24	3年副主任	柴崎 宏平	しばさき こうへい	国 語	柔道
25	3年1組担任	小高 直史	こだか なおゆみ	数 学	男子卓球
26	3年2組担任	板垣 友也	いたがき ともや	理 科	野球 ソフトボール
27	3年3組担任	照井美江子	てるい みえこ	社 会	男女ソフトテニス
28	3年4組担任	渋間 尚子	しぶま なおこ	社 会	男女バレー
29	3年5組担任	樋口 里見	ひぐち さとみ	英 語	女子卓球
30	3年6組担任	渡邊 直幸	わたなべ なおゆき	保 体	剣道
31	3年担任	佐藤 弘美	さとう ひろみ	国 語	男女卓球
32	ひまらや主任3組担任	齋藤ちえみ	さいとう ちえみ		女子ソフトテニス
33	ひまらや副主任2組担任	長谷部 寛	はせべ ひろし		男子ソフトテニス
34	ひまらや4組担任	長沢 昭彦	ながさわ あきひこ		女子バドミントン
35	ひまらや1組担任	石山 南	いしやま みなみ		男女バスケ
36	ひまらや担任	菊池 義人	きくち よしひと		男子バレー
37	教科指導	齋藤 守	さいとう まもる	社 会	
38	教科指導	奥山 明子	おくやま あきこ	音楽・特支	
39	教科指導	齊藤 和良	さいとう かずよし	技術家庭	
40	養護教諭	滝口ひとみ	たきぐち ひとみ		
41	事務総括	尾関裕美子	おせき ゆみこ		
42	主 事	海和すずか	かいわ みずす		
43	技能主査	小笠原洋美	おがさわら ひろみ		
44	技能主任	山川 恵弘	やまかわ よしひろ		
45	別室指導学習指導教員	伊藤 重雄	いとう しげお		
46	教育相談員	長岡 教子	ながおか きょうこ		
47	図書・事務	庄司 陽子	しょうじ ようこ		
48	給食	高野 香苗	たかの かなえ		
49	A L T	クアキ-リソグ			
50	県SC	三浦 真理	みうら まり		公認心理師
51	県SC	河合 輝久	かわい てるひさ		公認心理師

令和4年度在籍生徒数(4.1現在)

	男子	女子	計
1年	99名	94名	193名
2年	107名	69名	176名
3年	91名	86名	177名
合計	297名	249名	546名

《お知らせ》
 四月十六日(土)に計画されていた市
 中駅伝大会が中止となり、五月七日(土)
 に行われる県中駅伝大会代表選考会には
 本校は出場いたしません。選手生徒ら
 自身の種目に専念したいという気持ち
 新型コロナウイルス感染症の影響により
 練習ができませんでした。この影響によ
 り、これまで取り組んできた選手判
 断や応援ができませんでした。この判
 断に残留したいという希望はあります。
 断念いたしましたことをごさいます。
 断念いたしましたことをごさいます。

《今後の予定》
 四月二十八日(金) 生徒総会・PTA総会資料配付
 五月二日(月) 避難訓練・部活動集会は延期します
 五月六日(金) PTA総会の回答書提出(×切)
 五月十一日(水) 教職員研修のため半日授業
 五月十八日(水) 心電図検査「一年」
 五月十九日(木) 耳鼻科検診「一年」
 五月二十日(金) 新入生を育てる会
 五月二十五日(水) 教職員研修のため半日授業
 五月二十七日(金) 眼科検診「一年」
 五月三十日(月) 奉仕委員会「一年」
 三月、ひまらや」

一緒に勉強していきましょう!

